

第8回：伊藤 寿見子 さん（インフィニット企画 代表）**どんな会社ですか？**

会社が変わる、人が変わる、そのイノベーションを組織内のコミュニケーションを改善することで支援しています。

従業員向けセミナーの企画・運営をはじめ、会社と一緒に改善に取り組む伴走型の支援活動もしています。

社名の「インフィニット」は無限という意味で、人には可能性が無限にある、自分も年齢や性別で気持ちの中に制限を設けず小さなことからコツコツ粘り強く頑張っていこうという気持ちを込めました。

起業してみてどうでしたか？

会社員時代は目の回る忙しさでとても身体が持たないと思いましたが、起業後は自分のペースで仕事ができています。

今までの経験や勉強してきたことを活かして、家事と両立しながら仕事ができるようになりました。

起業時、重要だった課題は？

企業理念の策定、起業家自身の知識・情報収集、事業戦略、家族の理解・協力、取引先の開拓です。

**課題はその後、どうなりましたか？**

企業理念は、その重要性を学び、自身の信念である「誠実に生き、人の役に立つ」をもとに企業理念・経営指針の策定に向けて言葉を探しているところです。

知識・情報と事業戦略については、奈良県中小企業家同友会やなら経営品質研究会、所属するNPO法人の方々に事業プランを話すことで、足りないものが明確になり、その足りない部分について勉強しました。

答えを教えるのではなく、自分が何をしたいのか自分自身で考え抜くよう導いていただいたことに感謝しています。

家族の理解・協力については、ずっと共働きだったので以前から家事分担をしてくれていて助かりました。

取引先の開拓は、事業プランを話していた奈良県中小企業家同友会の方々からご紹介をいただいたりしました。

ご紹介者にも喜んでいただけるよう、研修は1回1回を大切に頑張っています。

起業時、役に立った相談・支援機関は？

いろいろな方々に支えていただきましたが、なら経営品質研究会で経営のイロハを勉強できたことはとても役に立っています。

この研究会は知人の経営者の方に教えていただき、参加することができました。

起業前の経験は活かしていますか？

大学卒業後、大手 IT 企業で 23 年間勤め、管理職を長く務めるとともに、企業も人も活かすためには組織内コミュニケーションがいかに重要であるかを学びました。

その後、外資系生命保険会社に移り、いろいろな社長とお話をするうちに自分も経営したいと思うようになりました。

そして、メンタルヘルスに関する代理店の仕事を始め、この仕事はこれからの時代に欠かせない産業であり、今まで組織の中で経験してきたことを活かせる、自分の人生を賭けるにふさわしいミッションだと確信するようになりました。

今後の抱負は？

これからも「コミュニケーションが組織を変える！」をモットーに、企業と一緒に組織内のコミュニケーションをよくして社内に安心と信頼の絆を作り、企業も人もよりよくなるような支援をしていきたいです。

夢と希望に向かって、やりがいに繋がる組織作りに貢献できればと思います。



企業情報

商号 インフィニット企画
業種 専門・技術サービス業
起業年 2013年
所在地 〒630-8101 奈良市青山 2-2-23
連絡先 090-7094-1232